

1 サービス案内編

2 テーマ設定編

3 資料収集編

4 評価・整理編

5 成果発信編

**Guide 3-12****日本の白書**

(情報通信、ネットワーク、システム開発、スマートフォン、情報産業)

**白書とは？**：政府が政治・経済・外交などの実情や施策を国民に知らせるために公表する報告書。ですが、最近では、地方公共団体や民間なども『～白書』を発行する例が見られます。

**何に役立つ？**：その白書が扱う分野の現状や展望を概観するのにぴったり。また、統計や予算といったデータをまとめて入手するのにも適しています。近年は白書を付す資料が増加傾向にあるので、様々な場面にマッチする白書があるはずです。

**情報通信、ネットワーク、システム開発、スマートフォン、情報産業に関する主要な白書の一覧**

- 左端の欄が青地に白の場合 は、政府関連機関で編集している白書であることを指します。
- 学内で比較的、白書を多く揃えているのは「本館・南棟3階・参考白書年鑑」(本館3階の新着雑誌の向かい側)です。**タイトルなどの欄が赤字の場合は、最新号が本館・南棟3階・参考白書年鑑(新着雑誌の向かい側)にあります。**

## 情報通信一般

1 『情報通信白書』 総務省	変遷（概要）	1973（昭和48）年-2000（平成12）年『通信白書』→2001（平成13）年-『情報通信白書』											
	北大の主な所蔵	本館で初号から最新号までほぼ網羅、その他、工にあり											
	電子版URL	<a href="http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/index.html">http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/index.html</a>											
	冊子体が出ている年	1973    1973-1975, 1977-1999											
	北大に冊子体がある年	1973											
	電子版が利用できる年	2001- 2003 2005 2007 2009, 2012 2013											
2 『情報化白書（2012（平成24）年が最後、以後はWebのみ（タイトル“IT-Report”）』日本情報経済社会推進協会	変遷（概要）	1965（昭和40）年（？）-1986（昭和61）年『コンピュータ白書』→1987（昭和62）年-2012（平成24）年『情報化白書』											
	北大の主な所蔵	本館に1967（昭和42）年から2012（平成24）年にかけてあるが欠号あり、その他、工などにあり											
	電子版URL	<a href="http://archives.jipdec.or.jp/">http://archives.jipdec.or.jp/</a>											
	冊子体が出ている年	1965 1967 1965											
	北大に冊子体がある年	2007 2009, 2012 2003 2013											
電子版が利用できる年	2年前												

## ネットワーク

1 『インターネット白書』 日本インターネット協会	変遷（概要）	1996（平成8）年-											
	北大の主な所蔵	工に2007（平成19）年から2011（平成23）年まであり、その他、本館などに数冊											
	電子版URL	<a href="http://iwparchives.jp/">http://iwparchives.jp/</a>											
	冊子体が出ている年	1996 1997 2000 2003 2007-2011											
	北大に冊子体がある年	1996											
	電子版が利用できる年	2年前											
2 『情報セキュリティ白書』 情報処理推進機構	変遷（概要）	2008（平成20）年（？）-											
	北大の主な所蔵	所蔵無し											
	電子版URL	フリーアクセスでの公開無し											
	冊子体が出ている年	2008											
	北大に冊子体がある年	2年前											
電子版が利用できる年	2年前												

## システム開発

1	『金融情報システム白書』 金融情報システムセンター	変遷（概要）	1987（昭和62）年-										
		北大の主な所蔵	本館に初号や2005（平成17）年など数冊のみあり										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											
2	『ソフトウェア開発データ白書』 情報処理推進機構技術本部ソフトウェア高信頼化センター	変遷（概要）	2005（平成17）年-										
		北大の主な所蔵	所蔵無し										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											

## スマートフォン

1	『スマホ・ケータイ社会白書』 NTTドコモモバイル社会研究所	変遷（概要）	2011（平成23）年-2013（平成25）年『ケータイ社会白書』→2014（平成26）年-『スマホ・ケータイ社会白書』										
		北大の主な所蔵	所蔵無し										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											
2	『スマホ白書』 モバイル・コンテンツ・フォーラム	変遷（概要）	2012（平成24）年-										
		北大の主な所蔵	所蔵無し										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											

## 情報産業

1	『情報サービス産業白書』 情報サービス産業協会	変遷（概要）	1986（昭和61）年-										
		北大の主な所蔵	本館などに数冊のみ										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											
2	『情報メディア白書』 電通総研	変遷（概要）	1993（平成5）年-										
		北大の主な所蔵	北図書館に2008（平成20）年以降は全てあり、その他、本館、工にあり										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											
3	『デジタルコンテンツ白書』 デジタルコンテンツ協会	変遷（概要）	1993（平成5）年-2000（平成12）年『マルチメディア白書』→2001（平成13）年-『デジタルコンテンツ白書』										
		北大の主な所蔵	本館、北図書館に1冊ずつのみ										
		電子版URL	フリーアクセスでの公開無し										
		冊子体が出ている年											



## 【資料】白書統計索引（2016）

【求めるデータが載っている白書はどれ？そんなときはこれ！】

2016（平成28）年に国内で刊行された白書118種に収録された16,806点の統計をキーワードから探せます（2017（平成29）年以降に刊行された白書には同じ統計が載っていない場合があります）。本館・南棟3階・参考白書年鑑にあります。例：「インターネット」の統計を探したい。 → 「インターネット」の項を見ると、『ケータイ社会白書』、『子供・若者白書』、『情報通信白書』、『情報メディア白書』などに統計が載っていることがわかります。なお、この項の冒頭には「ネットをも見よ」とあり、「ネット」の項も有用であることがわかります。このように類似の項目が示されている場合があります。